

季刊号



2025 号 (第 52 号)

2025.06.25 発行

特集

日本で暮らす外国人とその家族の
雇用・教育・ケア・食の問題

総論

外国人労働者と「共に働き・共に暮らす」
社会のために



2025 春号 (第 51 号)

2025.03.25 発行

特集

問われる「物価高」の時代の支え合い



2024 冬号 (第 50 号)

2024.12.25 発行

特集

第 50 号記念特集

協同の役割と可能性を再考する



2024 秋号 (第 49 号)

2024.09.25 発行

特集

2024 年総会記念シンポジウム

生協・協同組合における人づくり
—若者に協同の価値をどう伝え、
魅力ある職場をどう作るか—



2024 夏号 (第 48 号)

2024.06.25 発行

特集

災害に強い社会を目指して
—最新の取り組みから学ぶ

総論

いまこそ防災・減災を見直す



2024 春号 (第 47 号)

2024.03.25 発行

特集 I

国際協同組合年、再び

特集 II

生協に“魅せる”力はあるのか

〈ご意見、ご感想もお聞かせください！〉

研究所へのご意見ご要望、「くらしと協同」のご感想やご意見をお聞かせください。

編集部一同、お待ちしております。

パソコンからは <https://qr.paps.jp/LnOiw> へ

スマホやタブレットからは、右記の QR コードを読み取ってご利用ください。



編集後記

ここ数年、大学生の就職状況が好調で推移しています。実際、新卒採用では初任給で 30 万を大きく超える賃上げ等が話題になっています。ただ、それでも働き方に違和感を覚え、早期に離職する若者は決して少なくありません。大学で接する学生の声からは、経済的な面も当然重視する一方で、ワークライフバランスや生きがい・やりがい、あるいは周囲の人間関係の充実など、様々な観点から働き方を考えている様子が伺えます。彼らにとって魅力的な働く場所に協同組合はなりうるのか。改めて考えさせられる企画であったと思います。(太)

季刊 くらしと協同 2025 秋号 (第 53 号) 2025 年 9 月 25 日 発行

編集企画 | 『くらしと協同』編集委員会

電 話 | 075-256-3335

編集長 | 加賀美 太記

F A X | 075-211-5037

発行所 | くらしと協同の研究所

E-mail | kki@kurashitokyodo.jp

理事長 | 北川 太一

U R L | <http://kurashitokyodo.jp>

住 所 | 京都市中京区烏丸通二条上る蔭絵屋町 258 コープ御所南ビル 4F (〒604-0857)